

公益財団法人京都市芸術文化協会
平成25年度 事業報告

事業概要

I 自主事業

当該事業は、会員が企画・運営する当協会の基幹的な事業であり、この事業を通じて、各分野における会員の拡大と芸術文化の普及・振興を図っています。

1 芸術文化に関する調査研究及び情報の提供

(1) 機関誌「藝文京」の発行

協会会員をはじめ、芸術文化関係者・関係機関、公共施設等を対象に、機関誌「藝文京」を年4回発行しました(1,100部×4回)。

(2) 催物案内の発行

協会会員をはじめとして、芸術文化関係者・関係機関、公共施設等を対象に、催物案内を年4回発行しました(5,000部×4回)。

2 各種芸術文化事業の実施及び奨励

(1) 各種芸術文化事業の実施

(入場者数：4,962人)

事業名	事業内容	人数・入場料
市民邦楽会	期間：9月8日 会場：京都市北文化会館 出演：邦楽分野会員、夏休み邦楽体験教室参加者	544人 前売1,500円 当日1,800円
秋の合同バレエ祭	期間：11月10日 会場：京都こども文化会館 大ホール 出演：洋舞分野会員	1,001人 (昼・夜) 前売2,300円 当日2,500円
京都ビッグ・バンド・フェスティバル	期間：2月2日 会場：京都コンサートホール 大ホール 出演：洋楽分野会員ほか	2,181人 前売1,000円 当日1,200円
京都民謡まつり	期間：3月2日 会場：京都コンサートホール 大ホール 出演：伝統芸能分野会員ほか	1,236人 前売2,300円 当日2,500円

※市民邦舞会については、平成26年度まで休止予定であったため、実施していません。

(2) 各種芸術文化事業の奨励（共催・後援・助成）

会員が実施する事業に対して、後援64件・共催1件の支援を行いました。

3 芸術文化に関する教育・普及

小中学生を対象に、夏休み及び冬休みに芸術体験教室を開催しました。

(参加者数：174人)

事業名	事業内容	人数
夏休み文芸体験教室	期間 短歌：7月26日、27日、28日 詩：8月2日、3日、4日 童話：8月9日、10日、11日 俳句：8月16日、17日、18日 講師：文芸部門会員 *子供たちの作品を文集としてまとめました。	44人
夏休み邦楽体験教室	期間：7月24日、29日、8月5日、12日、19日 講師：邦楽分野会員 *9月8日の市民邦楽会で成果を発表しました。	32人
夏休み能楽体験教室	期間：7月30日、31日、8月1日、6日、7日 講師：伝統芸能分野会員 *8月8日に大江能楽堂で成果を発表しました。	68人
冬休み子ども邦舞体験教室	期間：12月25日、26日、1月5日、6日 講師：邦舞分野会員 *1月12日に京都芸術センター講堂で成果を発表しました。	30人

4 芸術家等の育成・支援

(1) 芸術家等の育成

次代を担う芸術家育成等のため、展覧会を企画し開催しました。

(入場者数：2,888人)

事業名	事業内容	人数
京都いけばな プレゼンテーション	華道分野団体会員によるいけばな展示とワークショップなど 期間：6月6日、7日	1,415人
CRIA展	美術・工芸分野の若手作家が中心に出展する展覧会 期間：平成26年1月15日～2月1日	1,473人

※「京都いけばなプレゼンテーション」は「hana」後続事業

(2) 芸術家等の支援

ア 京都市芸術文化協会賞

原則として当協会に所属する会員を対象に、近年の芸術文化活動が特に顕著な方や、芸術文化の向上に多大の功労があったと認められる方を表彰する制度です。

平成25年度は、該当者がありませんでした。

イ 京都市芸術文化協会新人賞

原則として当協会に所属する会員を対象に、新進で活発な芸術文化活動が認められる方や、今後の芸術文化活動においてさらにその活躍が期待される方を表彰する制度を新設しました。

第1回となる平成25年度は、中川佳代子氏(邦楽)及び猿若英晃氏(邦舞)を表彰しました。

Ⅱ 受託事業

当協会では、他の団体から文化芸術に関する事業を受託して実施しています。中でも、京都市からは、京都を新たな魅力に満ちた文化芸術都市として創生することを目指して制定された「京都文化芸術都市創生条例」及びその具体的な指針となる「京都文化芸術都市創生計画」に基づく事業を受託しており、当協会の広範な芸術家のネットワークと文化事業の実績、ノウハウ等を活用して事業を実施することで、京都市の文化芸術行政の一翼を担っています。

1 市民狂言会

伝統芸能である狂言を、楽しく気軽に鑑賞する機会を広く市民に提供するため、年4回、京都観世会館で開催しました。

(入場者数：1,382人)

開催回 開催日	演目・出演	人 数
第230回 6月22日	「呼声」丸石やすし、「仏師」茂山童司、「成上り」茂山正邦、 「鬪罪人」茂山千三郎	372人
第231回 8月17日	「財宝」茂山千五郎、「梟」茂山良暢、「いろは」茂山虎真、 「濯ぎ川」茂山宗彦（子供も楽しめる夏休み企画）	402人
第232回 12月7日	「栗焼」茂山茂、「因幡堂」松本薫、「月見座頭」茂山七五三、 「膏薬煉」茂山良暢	315人
第233回 3月7日	「牛馬」網谷正美、「法師ヶ母」茂山正邦、「文山立」茂山あきら、 「音曲簀」茂山逸平	293人

※入場料：前売2,500円/当日3,000円/キャンパスパートナーズ 当日1,500円 年間席札8,000円
第231回のみ高校生以下500円

2 ようこそアーティスト文化芸術とくべつ授業

京都市内の幼稚園・保育所、小学校、中学校、総合支援学校、児童館を対象に、伝統芸能から現代美術まで、多様なジャンルのアーティストを講師として派遣し、特別授業を行いました。平成25年度は、23校を対象とし、本事業開始から6年間の実績を踏まえ、内容の更なる充実を図りました。

(参加者数：1,290人)

実施日	分野	講師	学校名等	対象学年 人数
6月14日	バレエ	原美香バレエスタジオ (原 美香)	光徳小	3年生 48人
6月19日	狂言	茂山狂言会 (茂山 正邦・井口 竜也・山下 守之)	境谷小	6年生 56人
6月21日	ダンス	砂連尾 理	伏見住吉幼	4,5歳児 40人
6月24日	ダンス	砂連尾 理	鶴山保	5歳児 20人
6月25日	能楽 (囃子方)	能楽協会京都支部 (森田 保美・井上 敬介)	朱雀第六小	6年 24人
6月28日	邦楽	京都三曲協会 (小川 昂山・山副 妖山・仲山 暢香・ 実藤 雅楽蹊・岸畑 香葉)	鳳徳小	6年 53人

実施日	分野	講師	学校名等	対象学年 人数
7月3日	書	京都書作家協会 (西村 大輔)	唐橋小	4年 88人
7月10日	華道	京都いけばな協会 (尾崎 豊雅)	横大路小	6年 31人
7月18日	落語	上方落語協会 (桂 蝶六)	羽束師小	6年 155人
7月25日	茶道	今日庵・裏千家 (米澤 昭博)	鳴滝総合 支援学校	高等部 5人
8月2日	邦楽 (長唄)	杵勝会 (杵屋 浩基・杵屋 寿哉)	大宅児童館	1～3年 71人
8月28日	現代美術	岩野 勝人	洛友中	全学年 55人
9月4日	ダンス	セレノグラフィカ (隅地 茉歩・阿比留 修一)	御室小	1,2年 125人
9月10日	演劇 (音響)	奥村 朋代	大原野小	6年 35人
10月2日	演劇 (俳優)	京都舞台芸術協会 (阪本 麻紀)	北白川小	3年 52人
10月10日	能楽 (シテ方)	能楽協会京都支部 (片山 伸吾・田茂井 廣道・宮本 茂樹)	聖護院保	5歳児 18人
10月16日	マンガ	京都国際マンガミュージアム (小川 剛)	砂川小	5年 76人
10月18日	茶道 (煎茶)	小川流煎茶 (野口 久楽)	養正小	4年 26人
10月21日	声楽 (洋楽)	京都芸術大学・真声会 (上野 洋子)	南大内小	5,6年 41人
10月23日	香	山田 洋平	朱雀第三小	6年 75人
11月27日	邦舞	音羽流滋賀邦舞研究会 (音羽 菊寿寿)	陵ヶ岡小	5年 48人
12月11日	古典文学 (語り)	谷口 旭佳	大宅中	中学2年 127人
1月30日	陶芸	今井 真正	西大路小	6年 21人

※ゴシックは芸文協会員

3 助成関係事業

(1) 京都市助成金内定者資金融資制度

芸術家の資金面の負担を軽減することにより、芸術活動の支援と芸術家の育成を図るため、文化庁等から助成の内定を受けた個人又は団体に対して無利子で資金融資を行う京都市の制度です。当協会は、融資に係る事務を受託しました。

平成25年度は、16団体に対して合計36,990千円を融資しています。

(2) 京都市芸術文化特別奨励制度

芸術文化の若い担い手等を支援・育成することにより、新たな芸術文化の創造を促すことを目的とする事業で、京都で活動する若手芸術家等を対象に候補者を公募し、専門家による審査を行ったうえで、1個人又は1グループにつき300万円の奨励金を京都市が交付します。当協会では、募集等に関する事務を受託しました。

募集期間	応募件数	受賞者
5月1日～7月31日	72件	中川日出鷹【現代音楽・ファゴット】、森田玲・林宗一郎【民俗芸能・能楽】

(3) 文化芸術顕彰制度

長年に亘り京都の学術・芸術等の文化の向上に功績があったと認められる人を文化功労者に、将来を期待される新人芸術家等を芸術新人賞に、新人の育成又は芸術に係る活動環境の向上に多大な功労があると認められる団体・個人を芸術振興賞(平成24年度に「芸術功労賞」から名称変更)に、それぞれ京都市が顕彰する事業です。

当協会では、表彰に関する事務を受託しました。

顕彰種別	受賞者
文化功労者	久保田敏子(学術(音楽学)) 佐々木丞平(学術(美術史))、ツトム・ヤマシタ(現代音楽)、松本明慶(仏教彫刻)、森村泰昌(現代美術)、山本容子(版画)
芸術新人賞	黒川侑(洋楽)、笹井史恵(漆芸)、Hyon Gyon(洋画)、前川光範(能楽)、宮永愛子(現代美術)
芸術振興賞	有馬敲(文学(現代詩))、大江又三郎(能楽)、香西理子(洋楽)

4 京都文化芸術オフィシャルサイト Kyoto Art Box

国民文化祭・京都2011を契機とし、より多くの方が文化芸術に親しめるよう、京都市の文化芸術全般の情報を集約したホームページを運営しました。

5 京都文化芸術コア・ネットワーク

京都を中心に文化芸術を支える専門的活動を行う者が、多種多様な情報を収集、編集、発信するため、情報交流のプラットフォームとしての京都文化芸術ネットワークを運営しました。

(参加者数：248人)

開催日	内容	会場	人数
7月1日	京都文化芸術コア・ネットワーク設立総会	講堂	130人
9月25日	9月例会 施設めぐり	市内	7人
12月8日	12月例会 東アジア共生会議	ANTEROOM	80人
3月29日	3月例会 アーティスト・イン・レジデンスのいま	ミーティングルーム2	31人

6 京都市新規採用職員研修

京都市の新規採用職員の研修として、茶道の講義と体験を実施しました。

(参加者数：245人)

実施日	内容	講師	会場
4月10日	茶道に関する講義ほか	中西宗修ほか	講堂
～11日	茶道実習	中西宗修、金澤宗達	和室、大広間

7 能楽「謡う宝生、舞う金剛」公演

札幌市芸術文化財団から委託を受け、宝生流と金剛流の若手能楽師らによる公演を企画し、実施しました。

(会場：札幌市教育文化会館、入場者数：939人)

実施日	事業名称	内容	人数
6月25日	レクチャー 初めて触れる能の世界 ～宝生流と金剛流をみくらべて～	宝生流と金剛流の違いを、同じ演目の一場面を仕舞で同時に舞うことでみくらべた。	250人
6月26日	能楽公演	宝生流能「井筒」、大蔵流狂言「因幡堂」、金剛流能「殺生石 女体」	689人

Ⅲ 芸術文化活動拠点施設運営事業

当該事業は、京都における芸術文化活動拠点施設である京都芸術センターの運営を通して、芸術活動の支援、芸術文化情報の発信、芸術を通じた芸術家と市民等との交流を行うことで、芸術家や芸術に関係する者が連携して、京都における芸術を総合的に振興することを目的とする事業です。

当協会では、京都芸術センターが開設された平成12年4月から、京都市からの業務委託を受けてセンターの運営を行ってきました。平成18年度からは、地方自治法の改正に伴い、指定管理者として引き続き管理運営を行っています。

【活動センター機能】

1 伝統的芸術の継承・創造事業

(1) 明倫茶会

学術、芸術、文化、産業等の様々な分野で活動している方を席主として、趣向を凝らした茶会を5回開催しました。

(入場者数：356人)

開催日	席主	内容	本席/待合	人数
5月25日	福本潮子（染色家）	煎茶	和室「明倫」/ミーティングルーム2	71人
7月27日	磯部洋明（宇宙物理学者）	レモネード	大広間	69人
11月23日	飯島照仁（茶室建築家）	抹茶	和室「明倫」/談話室	73人
12月7日	濱田琢司（民芸研究）	紅茶、ミートパイ、ヨーグルト	大広間	73人
3月1日	木藤純子（美術家）	抹茶	大広間/講堂	70人

※参加料 1回1,000円

※3/1の茶会は、展覧会「三月一日の作品展示」も併せて開催（会場：フリースペース、入場者数：120人）。

(2) 五感で感じる和の文化事業

京都の歴史と伝統を彩る伝統文化や伝統芸能に、市民や観光客が気軽に鑑賞し、身近に触れる機会を提供する事業を、京都市との共同事業として実施しました。

ア 伝統芸能みくらべ公演

異なる分野の芸の出会いを通し、その発祥や構造、精神性をみくらべ、伝統芸能の本質に迫るといふ、伝統芸能をいつもとは違った角度から見つめなおす公演を実施しました。

(入場者数：405人)

開催日	事業名称	出演	会場	人数
3月20日	A 能とコンテンポラリーダンスをみくらべる	河村晴道、寺田みさこ、伊藤キムほか	講堂	168人
3月21日	B 寄席と色物をみくらべる	露の都、内海英華	講堂	89人
3月23日	C 舞と踊りをみくらべる	山村若、若柳吉蔵	講堂	148人

※入場料：前売2,000円/当日2,500円/大学生以下1,500円

イ 京都創生座「長唄－歌舞伎音楽」ロシア公演

モスクワ音楽院Margarita Karatygina准教授からの招聘を受け、毎年モスクワで開催されている「日本の秋フェスティバル」のイベントの一つである邦楽フェスティバル「日本の心」に参加し、京都創生座の長唄公演を実施しました。

開催日	演目	出演	人数
9月14日	松の翁、二人権久、 勸進帳、越後獅子	杵屋勝吉治（長唄）、杵屋浩基・杵屋寿哉（長唄・三味線）、 中村寿慶・藤舎悦芳（邦楽囃子）	250人

ウ 伝統芸能ことはじめ講座編「名作から知る伝統芸能の楽しみ方」

歌舞伎や文楽の演目を取りあげ、伝統芸能を楽しむポイントを学ぶ講座を実施しました。

(入場者数：484人)

開催日	事業名称	会場	人数
4月20日	第1回 「身替座禅」	大広間	72人
6月15日	第2回 「らくだ」	大広間	90人
8月24日	第3回 「藤娘」	フリースペース	87人
10月5日	第4回 「本朝廿四孝」	大広間	63人
12月14日	第5回 「仮名手本忠臣蔵」	フリースペース	89人
2月8日	第6回 「壽曾我対面」	ミーティングルーム2	83人

講師 小林昌廣（情報科学芸術大学院大学教授）

エ 月イチ☆古典芸能シリーズ

月に一度、古典芸能に触れ、楽しむ企画。7月の第1回を皮切りに、計9回実施しました。

(参加者数：1,222人)

開催日	事業名称	講師	会場	人数	
7月14日	第1回 「小鼓ってなに？」	曾和尚靖 田茂井廣道	フリースペース	388人	
8月14日	第2回 「装束・面を知る～虫干しツアー～」	河村晴道 茂山正邦	河村能舞台、 茂山千五郎家	23人	
9月5日 ～14日	第3回 「三味線って なに？ ～製作過程を知る	展示（5日～14日）	展示協力： 日本伝統音 楽研究センター、 今井三絃店	フリースペース	533人
		レクチャー（7日）	今井善一	フリースペース	30人
		公開稽古（11日）	杵屋勝吉治、 杵屋浩基、 杵屋寿哉、 中村寿慶、 藤舎悦芳ほか	フリースペース	20人
10月17日	第4回 「能面～写しの心を知る～」	岩井彩	京都能面工房	20人	
11月7日	第5回 「顔見世を知る～まねき看板を通して～」	川勝清歩	妙傳寺	25人	
12月5日	第6回 「島原文化を知る～輪違屋を通して～」	高橋利樹	輪違屋	36人	
1月18日	第7回 「紙切りで鏡もちをつくらう！」	林家笑丸	フリースペース	29人	
2月12日	第8回 「大鼓ってなに？～流派の違いを知る～」	谷口正壽、 白坂信行、 宇高竜成	大広間	71人	
3月23日	第9回 「伝統芸能みくらべ公演アフタートーク」	小林昌廣	フリースペース	47人	

2 芸術家・芸術関係者育成事業

(1) わざゼミ

伝統工芸の知識や手法を習得するためのレクチャー、実習等を組み合わせた初心者向けのワークショップを開催しています。平成25年度は染織、木工、染色のジャンルで行い、成果発表展を行いました。

(参加者数：21人、入場者数：169人)

開催日	事業名称	内容	講師	会場	人数
8月5日 ～9月16日	染織体験講座 「自分で染める 自分で織る」	植物染めから織りの技法まで幅広く学ぶ。	細見巧 宮入映	ワークショップ ルーム2	7人
9月3日 ～8日	木工体験講座 「京指物から知る伝統のわざ」	釘を使わない指物の技術による作品制作。	白井浩明	ミーティング ルーム2	4人
9月27日 ～10月26日	染色体験講座 「京鹿の子絞ワークショップ」	京鹿の子絞の技術を、伝統工芸士から直接学ぶ。	京鹿の子絞振興協 同組合	ワークショップ ルーム	10人
10月29日 ～11月3日	わざゼミ成果発表展	受講生による成果展	—	和室明倫	169人

(2) トラディショナル・シアター・トレーニング

国内外の芸術家・研究者等を対象に、日本の伝統芸能である能、狂言及び日本舞踊に関する基礎知識・技術等を習得してもらうためのプログラムを実施しました。

(参加者数：31人、入場者数：147人)

開催日	内容	講師	会場	人数
7月19日	オリエンテーション	能：片山伸吾、田茂井廣道、大江信行 狂言：茂山あきら、丸石やすし、 茂山童司 日本舞踊：若柳弥生	フリースペース 大広間 和室ほか	
7月20日 ～21日	ワークショップ			31人
7月22日 ～8月8日	トレーニング			25人
8月9日	成果発表	受講者の発表会	大江能楽堂	147人

※プログラム・ディレクター ジョナ・サルズ

※受講料 一般70,000円（選考による特別割引あり） 学生50,000円

(3) KACパフォーミング・アーツ・プログラム

ジャンルで区切ることが難しい新しい表現や、クロス・ジャンルの表現を積極的に創造し発信することを目指す事業です。

ア KAC Performing Arts Program / Contemporary Dance

24年度にリサーチ公演を開催した中村恩恵による新作の上演とともに、グラフィックアートとダンスのコラボレーション公演などを実施しました。

(参加者数：682人)

開催日	事業名称	出演等	会場	料金	人数
5月31日 ～6月2日	Weightless Days	ヤザキタケシ 松本芽紅見	ギャラリー北・南	一般前売2,500円 学生前売2,000円 当日3,000円	328人
8月9日	光の触りかた研究会 ～身体で浴びる照明 ワークショップ	木藤歩	フリースペース	500円	16人
8月10日	想像・変換・連想ゲーム ～五感で遊ぶ照明 (夏休み企画と連動)	木藤歩	フリースペース	500円	18人

開催日	事業名称	出演等	会場	料金	人数
10月31日	マチルド・モニエ ダンスワークショップ	マチルド・モニエ	制作室10	2,000円	23人
10月31日	マチルド・モニエ 特別上映会&対談	マチルド・モニエ	ミーティングルーム2	500円	33人
12月16日 ～17日	渡辺レイ ダンスワークショップ	渡辺レイ	講堂	各回2,000円	19人
12月20日 ～22日	中村恩恵 新作公演 「Inner Garden」	中村恩恵 渡辺レイ	フリースペース	一般前売3,000円 学生前売2,500円 当日3,500円	245人

イ KAC Performing Arts Program / Contemporary Dance ダンサーが語る

さまざまなバックグラウンドを持つダンサーをゲストに迎える講座を開催しました。

(参加者数：151人)

開催日	事業名称	会場	料金	人数
8月29日	第1回 川口ゆい	ミーティングルーム2	500円	16人
10月11日	第2回 ヤザキタケシ	ミーティングルーム2	500円	16人
11月11日	第3回 岡登志子	ミーティングルーム2	500円	15人
12月14日	第4回 余越保子	ミーティングルーム2	500円	17人
1月23日	第5回 岩下徹	ミーティングルーム2	500円	17人
3月31日	第6回 石井潤、寺田みさこ、中村美佳	講堂	500円	70人

ウ KAC Performing Arts Program / Music

さまざまなジャンルの音楽を取り上げ、若手音楽家に発表の機会を提供するとともに、関連企画としてトークイベントを開催しました。

(参加者数：271人)

開催日	事業名称	会場	料金	人数
8月28日	カデンツァ —ピアノの中の都市vol.5	講堂	一般前売2,000円 学生前売1,500円 当日2,500円	189人
3月7日	現代に音楽を語る	ミーティングルーム2	無料	19人
3月12日	Emerge	講堂	一般前売2,000円 当日2,500円 学生1,500円	63人

エ KAC Performing Arts Program / Contemporary Theater Program 「演劇計画Ⅱ—戯曲創作」

若手劇作家を2名選定し、3年間という時間をかけて新作戯曲を上演するプログラムです。
平成25年度はドラマリーディング公演「Read in Progress」を定期的に行いました。

(参加者数：91人)

開催日	事業名称	出演・ゲスト	会場	人数
2月9日	Read in Progress Vol.1 山崎彬	出演：岡田あがさ、池川貴清、 大川原瑞穂、山崎彬 ゲスト：やなぎみわ、沢大洋、富永茂樹、 森山直人	ミーティングルーム2	38人
3月22日	Read in Progress Vol.2 柳沼昭徳	出演：桑折現、阪本麻紀、今井美佐穂、 柏木俊彦、中川裕貴、山崎昭典 ゲスト：正木喜勝、富永茂樹、森山直人	フリースペース	53人

(4) 京都国際舞台芸術祭2013

平成24年度に引き続き、京都国際舞台芸術祭実行委員会の主催により、9月28日から10月27日まで、京都国際舞台芸術祭（KYOTO EXPERIMENT）2013を開催し、国内・海外から先駆的な取組を行っている演出家を招へいし、舞台芸術の祭典を開催しました。

※京都国際舞台芸術祭実行委員会（京都市、京都芸術センター、(公財)京都市芸術文化協会、京都造形芸術大学舞台造形センターにより構成）

<公式プログラム>

(芸術センター分参加者数:1,433人 ※観覧会含まず)

開催日	団体名・事業名称	会場	料金	人数
9月28日 ～29日	チェルフィッチュ 『地面と床』	京都府立 府民ホール アルティ	一般前売3,500円 学生前売3,000円 一般当日4,000円 学生当日3,500円 高校生以下1,000円	853人
9月28日 ～10月1日	マルセロ・エヴェリン/デモリションInc. 『突然どこもかしこも黒山の人だかりとなる』	講堂	一般前売3,000円 学生前売2,500円 一般当日3,500円 学生当日3,000円 高校生以下1,000円	468人
10月3日 ～8日	庭劇団ペニノ 『大きなトランクの中の箱』	元・立誠小学校 講堂	一般前売3,000円 学生前売2,500円 一般当日3,500円 学生当日3,000円 高校生以下1,000円	589人
10月5日	高嶺格 『ジャパン・シンドローム ～ベルリン編』(公演)	京都市役所前 広場	無料	1,000人
10月8日 ～9日	ビリー・カウイー 『“Art of Movement” and “Dark Rain”』(公演)	講堂	一般前売2,000円 学生前売1,500円 一般当日2,500円 学生当日2,000円 高校生以下1,000円	209人
10月12日 ～13日	木ノ下歌舞伎 『木ノ下歌舞伎ミュージアム“SAMBASO” ～バンバツとわかる三番叟～』	京都芸術劇場 春秋座	一般前売2,500円 学生前売2,000円 一般当日3,000円 学生当日2,500円 高校生以下1,000円	469人
10月18日 ～20日	She She Pop 『シュプラーデン(引き出し)』	講堂	一般前売3,500円 学生前売3,000円 一般当日4,000円 学生当日3,500円 高校生以下1,000円	438人
10月19日 ～20日	Baobab 『家庭的1.2.3』	元・立誠小学校 講堂	一般前売2,500円 学生前売2,000円 一般当日3,000円 学生当日2,500円 高校生以下1,000円	273人
10月25日 ～26日	池田亮司 『superposition』	京都芸術劇場 春秋座	一般前売3,500円 学生前売3,000円 一般当日4,000円 学生当日3,500円 高校生以下1,000円	1,624人
10月25日 ～27日	ロラ・アリアス 『憂鬱とデモ』	講堂	一般前売2,000円 学生前売1,500円 一般当日2,500円 学生当日2,000円 高校生以下1,000円	318人

開催日	団体名・事業名称	会場	料金	人数
9月28日 ～10月27日	ビリー・カウイー 『“Art of Movement” and “Dark Rain”』(展示)	ギャラリー南	無料	3,375人
9月28日 ～10月27日	高嶺格 『ジャパン・シンドローム ～ベルリン編』(展示)	ギャラリー北	無料	2,709人

<関連企画>

(入場者数：411人)

開催日	事業名称	会場	人数
5月11日	チェルフィッチュ 公開リハーサル	講堂	122人
8月11日	Baobab ショーイング&トーク	講堂	55人
9月30日	マルセロ・エヴェリン レクチャー	ミーティングルーム2	19人
10月3日 6日	映画で見る東ドイツ	ミーティングルーム2	42人
10月6日	高嶺格 アーティスト・トーク	flowing KARASUMA	26人
10月14日	舞台芸術制作者オープンネットワーク (ON-PAM) シンポジウム「表現の自由をめぐる」	大広間	45人
10月15日	ダヴィデ・ヴォンパク アーティスト・トーク	ミーティングルーム2	25人
10月21日 ～22日	Baobab ワークショップ	フリースペース	23人
10月21日	She She Pop アーティスト・トーク	ミーティングルーム2	18人
10月26日 ～27日	アレハンドロ・アーメッド ワークショップ	制作室10	17人
10月27日	アレハンドロ・アーメッド 公開リハーサル	制作室10	11人
10月27日	アレハンドロ・アーメッド アーティスト・トーク	制作室10	8人

<プレイベント>

開催日	事業名称	会場	人数
7月26日 ～28日	ホーム・スイート・ホーム	講堂	1,141人

(5) 展覧会 作家ドラフト2014

美術に限らず各界の第一線で活躍中の方を審査員に招き、その独自の視点から審査する公募展です。25年度は建築家の青木淳氏による審査を行い、2名の作家を選出しました。

会期	事業名称	出展作家	会場	人数
2月8日 ～3月9日	作家ドラフト2014 鎌田友介『D Construction Atlas』 高橋耕平『史と詩と私と』	鎌田友介	ギャラリー北	1,971人
		高橋耕平	ギャラリー南	

<関連企画>

開催日	事業名称	会場	人数
3月1日	アーティスト・トーク 審査員・青木淳×鎌田友介×高橋耕平	和室	81人

(6) 展覧会 新incubation5

創作手法やテーマ等何らかの共通点を持つ新進若手作家とベテラン作家とが向き合い、互いに触発しあうところから、現代美術の抱える問題を提起することをテーマとした展覧会を実施しました。

会期	事業名称	出展作家	会場	人数
11月22日 ～12月26日	新incubation5 「時代をかさねる一心と技一」	生田丹代子 佐々木友恵	ギャラリー北 ギャラリー南	2,787人

<関連企画>

(入場者数：40人)

開催日	事業名称	会場	人数
11月22日	アーティスト・トーク 生田丹代子×佐々木友恵	ミーティングルーム2	20人
12月21日	対談 出展作家×米原有二	ミーティングルーム2	20人

3 先駆的・実験的事業

(1) ニュイ・ブランシュ2013

京都市、アンスティチュ・フランセ関西(旧 関西日仏学館)が2011年から実施している「ニュイ・ブランシュ」(10月5日開催)に参加。平成25年度は、開催中の京都国際舞台芸術祭2013と連携したパフォーマンス等のプログラムを実施しました。

(入場者数：394人, 来館者数661名)

事業名称	会場	人数
ダヴィデ・ヴォンパク 『Tour』	フリースペース	215人
ステファン・ドゥ・メデロス 『BSKTPLC』	和室	179人

(2) フェルトシュテルケ・インターナショナル (Feldstärke International)

ドイツとフランスのアートセンターとの共同事業により、パフォーマンスやダンス、メディアアート、デザイン等の分野におけるドイツ、フランス、日本の学生たちの交流を目指すプロジェクトを、平成26年度に実施するため、準備作業を進めました。

平成25年度は参加者の公募・審査を行い、日本チームとして10名の学生を選出しました。

4 制作・発表支援事業

(1) 制作支援事業(制作室使用者募集)

京都芸術センターの制作室を、美術作品の制作、ダンスや演劇の稽古場等として使用を希望する芸術家を公募し、審査のうえで1作品につき最長3ヶ月間無料で提供しています。平成25年度は、58組の団体・個人が制作室を使用しました。

(2) 発表支援事業(共催事業募集)

京都芸術センターにおける事業として相応しい企画を公募のうえ選定し、講堂、大広間、フリースペース等の施設を、芸術作品の発表の場として提供する事業を実施しています。

平成25年度は56件の事業を共催事業として実施しました。

【情報センター機能】

1 芸術文化情報の収集・発信事業

(1) 図書室の運営

芸術文化に関する図書、図録、映像記録等を備えた図書室を運営しています。平成25年度の利用者数は8,424人でした。蔵書のうち、図書等を約5,400冊、ビデオ等を約400本掲出し、芸術センターで実施する展覧会や公演会等の題材をテーマにした特別企画も開催しました。

<関連展示>

(入場者数：4,035人)

会期	事業名称	備考	人数
8月1日～29日	1957年の「美術手帖」		1,043人
8月3日～9月16日	ポートフォリオ (松澤有子/大西康明)	夏休み企画「dreamscape うたかたの扉」関連	1,506人
10月1日～27日	「KYOTO EXPERIMENT 2013」 関連資料		598人
10月30日～11月15日	祇園祭・橋弁慶山と鯉山	祇園祭・鋳職人の技展 関連	326人
11月30日～12月26日	えのほん ～絵描きの絵本/不思議の国の“いろんな”アリス～		562人

(2) 情報コーナーの運営

芸術文化に関するイベント情報等のポスター、チラシ等を収集し、常時約700種を掲出しています。

(3) 通信紙の発行

京都芸術センター事業の広報をはじめ国内外の芸術文化に関する情報を掲載した通信紙について、4月号から紙面をリニューアルし、芸術関係者・機関、図書室、公共施設等を対象に、毎月8,000部発行しました。(4月号のみ12,000部)

(4) 京都芸術センターホームページ

京都芸術センターの施設案内、イベント情報等を発信しました。またFacebook・twitterアカウントも開設し、幅広く情報発信を行っています。

2 教育普及事業

(1) 大学・高校等への出張事業

教育普及については、これまでから中学生以下を対象とした京都市からの受託事業「ようこそアーティスト文化芸術とくべつ授業」や、高校、大学を対象として芸術センターの活動内容の紹介等を行うための出張授業を実施した。

(2) インターンシップ

夏休み期間中にインターン生を5名受け入れ、レクチャーや実習を行いました。

【交流センター機能】

1 国際交流事業 <アーティスト・イン・レジデンス>

国内外の優れた芸術家・芸術関係者を受け入れ、京都芸術センターでの創作活動を支援するとともに、市民や国内の芸術家等との交流を図るレジデンス事業を実施しました。平成25年度は、205件の応募の中から、1組のアーティストを受け入れ、京都市立芸術大学や京都国際舞台芸術祭（KEX）との連携のもと、2組のアーティストを招へいしました。

<25年度受入アーティスト>

滞在期間	氏名	ジャンル	区分	居住国
6月14日 ～7月13日	Pius Cheung (パイアス・チェン)	音楽	招へい (芸大)	アメリカ
10月15日 ～10月25日	She She Pop (シー シー ポップ)	演劇	招へい (KEX)	ドイツ
1月7日 ～3月31日	Stephanie Comilang (ステファニー・コミラン)	造形	公募	ドイツ

<成果発表等>

(参加者数：1,213人)

開催日	事業名称	会場	人数
6月29日	Pius Cheung 「打楽器マスタークラス」	講堂	19人
7月12日	Pius Cheung 「パイアス・チェン コンサート」	講堂	141人
10月21日	She She Pop 「アーティストトーク」 (再掲)	ミーティング ルーム2	42人
3月15日 ～4月6日	Stephanie Comilang 「The Act of Flirting」	ギャラリー南	1,011人

※She She Popについては、25年度のリサーチを基にした新作を、26年度のKEXで上演する予定。

2 市民及び芸術家相互の交流事業

(1) 京都芸術センター 春まつり

「re:framing-表情の空間」展の開催に合わせ、制作室使用者や地域との連携を深めるプログラムを実施しました。

ア 展覧会 re:framing-表情の空間

「再構築=re:framing」をテーマに、絵画における既存の枠組みを超えた表現を試みる3人の作家を取り上げた展覧会を実施しました。

会期	事業名称	出展作家	会場	人数
4月13日 ～5月26日	re:framing -表情の空間	横内賢太郎、ヤマガミユキヒロ、 仙石彬人	ギャラリー北・ 南、和室	4,984人

イ 展覧会関連企画

(参加者数：387人)

開催日	事業名称	会場	人数
4月13日	Performance “re:framing” vol.1 -もぐらが一周するまで×仙石彬人 +アーティスト・トーク「それぞれのre:framing」	フリースペース	73人
4月20日	Performance “re:framing” vol.2 -双子の未亡人×仙石彬人	講堂	55人
4月27日	Performance “re:framing” vol.3 -藤田陽介×仙石彬人	大広間	32人

開催日	事業名称	会場	人数
4月28日	Performance “re:framing” vol.4 ー藤田陽介×イガキアキコ×仙石彬人	スロープ	60人
5月4日	Performance “Blue”	ギャラリー南	62人
5月12日	Performance “re:framing” vol.5 ー白黒ミドリ×仙石彬人 /Misuzu, Caitlin Coker & Andy Couzens×仙石彬人	フリースペース	55人
5月26日	トークイベント「表情の空間」	談話室	50人

ウ その他の関連企画

(参加者数：350人)

開催日	事業名称	内容	会場	人数
4月13日	明倫レコード倶楽部 (再掲)		講堂	45人
4月14日	明倫のお花見 (共催：明倫自治連合会)	出演者によるパフォーマンス 田茂井廣道、曾和尚靖(能楽師) 仙石彬人(TIME PAINTING) 劇団「悪い芝居」	グラウンド	200人
4月20日	伝統芸能ことはじめ (再掲)		大広間	72人
5月11日	チェルフィッチュ ショーイング (再掲)		講堂	122人
5月15日	市民寄席 (再掲)		ギャラリー南	287人
5月18日	MeirinPic (メリンピック) (共催：明倫自治連合会)	明倫学区と制作室利用者との芸術 センターならではの運動会の実施	グラウンド	150人
5月25日	明倫茶会 (再掲)		和室	71人
5月26日	明倫ペトロフコンサート(再掲)		講堂	87人

(2) 盆踊り

地元住民、制作室利用者とともに盆踊りを開催しました。

開催日	事業名称	内容	会場	人数
8月3日	明倫盆踊り (共催：明倫自治連合会)	「江州音頭」、「炭坑節」などの 盆踊りとダンスパフォーマンス	グラウンド	360人

(3) 展覧会「夏休み企画」

子どもと大人が楽しめる展覧会企画とワークショップを開催しました。

会期	事業名称	出展作家	会場	人数
8月3日 ～9月16日	夏休み企画展 『dreamscape ーうたかたの扉』	大西康明 松澤有子	ギャラリー南 ギャラリー北	5,172人

<関連企画>

(参加者数：679人)

開催日	事業名称	会場	人数
7月27日 ～7月28日	公開制作	ギャラリー南 ギャラリー北	342人
8月3日	アーティスト・トーク	ミーティング ルーム2	22人
8月4日	ワークショップ①「なぞの植物：あったらいいなの芽」	ワークショップ ルーム	27人
8月10日	KAC Performing Arts Program / Contemporary Dance×夏休み企画 「想像・変換・連想ゲーム ～五感で遊ぶ照明ワークショップ」(再掲)	フリースペース	20人
8月20日	ワークショップ②「結晶をつかって作ってみよう」	ワークショップ ルーム	27人

開催日	事業名称	会場	人数
8月30日 ～9月1日	KAC Performing Arts Program / Contemporary Dance×夏休み企画 「lightscape (ひかりでつむぐうたかたのとき)」	ギャラリー南 ギャラリー北	184人
9月16日	<インスタレーション>をめぐるシンポジウム	講堂	57人

(4) 明倫レコード倶楽部

SPレコードを使用するレコード音楽鑑賞会を4回、番外編としてLPレコードを使用する会を2回、亀村正章氏といしいしんじ氏の解説で開催しました。

(入場者数：299人)

開催日	事業名称	解説	会場	人数
4月13日	其ノ47 「東海林太郎特集」	亀村正章	講堂	45人
6月1日	番外編 「フリッツ・クライスラーを聴く」	亀村正章	ミーティング ルーム2	53人
8月31日	其ノ47 「ビートルズができあがるまで」	いしいしんじ	講堂	71人
11月2日	番外編 「黒く塗り！ブルースからドゥワップまで」	いしいしんじ	ミーティング ルーム2	45人
12月22日	其ノ47 「クリスマス特集」	亀村正章	講堂	43人
2月15日	其ノ47 「クラシックバレエの名曲特集」	亀村正章	講堂	42人

※参加費：500円（番外編は無料）

(5) 京都市交響楽団アンサンブルコンサート

京都芸術センターの会場の雰囲気を活かし、演奏者と聴衆が近い距離で音楽を楽しむ演奏会を、京都市交響楽団との共同主催事業として開催しました。

開催日	事業名称	出演者	会場	人数
1月27日	Kyo×Kyo Today vol. 4	木下知子(ヴァイオリン)、小峰航一(ヴィオラ)、 ドナルド・リッチャー(チェロ)、 石丸美佳(コントラバス)、中川佳子(フルート)、 高山郁子(オーボエ)、鈴木祐子(クラリネット)、 中野陽一郎(ファゴット)、小椋順二(ホルン)	講堂	196人

(6) 素謡の会「ようこそ、観阿弥さん」

伝統芸能である能楽に気軽に触れてもらうために、毎年テーマを設定して曲目を取り上げ、素謡の上演、曲の解説を行っています。

平成25年度は、田茂井廣道氏の企画により、猿楽の地位を芸能として高めた観阿弥が好んだ曲をとりあげ4回実施したほか、観能ツアーを7月28日、12月8日に開催しました。

(会場：大広間 参加者数：461人)

開催日	演目	出演者	人数
6月13日	百万	(シテ) 河村晴久(ワキ) 橋本光史(地謡) 田茂井廣道 (アイ) 島田洋海(子方) 河村香穂	118人
9月12日	自然居士	(シテ) 味方玄(ワキ) 林宗一郎(ワキツレ) 田茂井廣道(アイ) 島田洋海	127人
11月21日	通小町	(シテ) 味方健(ワキ) 味方團(ツレ) 田茂井廣道(笛) 竹市学	108人
2月13日	求塚	(シテ) 河村晴道(ワキ) 大江信行(ツレ) 田茂井廣道(大鼓) 白坂信行	108人

※入場料 前売1,500円 当日1,800円 年間席札5,000円

<観能ツアー>

(会場：京都観世会館 参加者数：51人)

開催日	内容	人数
7月28日	＃3「花筐」「山姥」	33人
12月2日	＃4「定家」「船弁慶」	18人

(7) 市民寄席

伝統芸能である落語に気楽に触れてもらうために、年5回市民寄席を開催しました。

(入場者数：1,478人)

開催日	開催回	演目・出演	人数
5月15日	第315回	「一文笛（桂米朝・作）」桂きん枝、「宇治の柴舟」桂梅団治、「胴斬り」林家染左、「寄合酒」笑福亭呂好	287人
7月18日	第316回	「寝床」笑福亭松枝（林家染丸代演）、「夏の医者」桂春若、「阿弥陀池」桂米平、「御公家女房」林家染吉	280人
9月3日	第317回	「藪入り」桂福団治、「夢八」笑福亭学光、「宗論」林家染雀、「二人ぐせ」桂小鯛	265人
1月10日	第318回	「らくだ」桂雀松 改メ 桂文之助、「コンパ大作戦」桂あやめ、「佐々木裁き」月亭八天 改メ 月亭文都、「転失気」桂咲之輔	315人
3月2日	第319回	「天神山」笑福亭呂鶴、「蒟蒻問答」桂楽珍、「飯店エキサイティング」月亭遊方、「商売根問」桂雀太	331人

※入場料 前売1,500円 当日1,800円 年間席札6,000円

(8) 明倫ワークショップ

制作室使用者が市民との交流事業を行うワークショップを無料で実施しています。

2 地域・学術・産業との連携事業

(1) 祇園祭鋳職人の技展「橋弁慶山と鯉山」

山鉾町が所有する祭の道具や飾りなど、美術工芸品の数々を鋳職人の技という観点から紹介する展覧会を開催しました。それぞれの鉾町と芸術センターの共同主催事業です。

会期	事業名称	会場	人数
10月30日 ～11月4日	橋弁慶山と鯉山の美術工芸品	大広間	780人

(2) その他の主な地元関連事業（共催）

開催日	事業名	主催	人数
5月26日	ペトロフ・ピアノコンサート 「大正ロマンへの憧れ」	明倫ペトロフの会 明倫自治連合会	87人
11月16日 ～17日	明倫文化祭2013 めいりんフェスタ	明倫自治連合会	400人
11月23日	ペトロフ・ピアノコンサート 「ペトロフピアノを弾いてみよう！」	明倫ペトロフの会 明倫自治連合会	63人

(3) Dance 4 All フェスティバル

黒沢美香をファシリテーターとし、発表公演を行いました。また、国内のコミュニティダンスに取り組むカンパニーを公募し、6作品を上演。コミュニティダンスに関わるシンポジウムやトーク、上映会と併せてフェスティバル形式で開催しました。

(参加者数：1,817人)

開催日	事業名称	会場	人数
12月1日	ワークショップ ※参加料500円	講堂	17人
1月28日	ワークショップ ※参加料500円	講堂	34人
2月22日 ～23日	公演 黒沢美香作品/京都	講堂	300人

開催日	事業名称	会場	人数
2月22日 ～23日	静岡コミュニティダンスプロジェクトチームE&Y/静岡 『ハーモニー!!』	フリースペース	151人
2月22日 ～23日	WaLEwale wOrks ワレワレワークス/福岡 『a flame of the memory』	フリースペース	197人
2月22日 ～23日	新人H ソリケッサ/東京 『新世界ワルツ』	ミーティングルーム2	145人
2月22日 ～23日	教文コミュニティダンス部/札幌 『あしあと』	ミーティングルーム2	159人
2月22日 ～23日	セレノコンパニーヨ/静岡 『それぞれのカデンツァ』	制作室7	121人
2月22日 ～23日	おやじFlavors/北九州 『オレシマスナ』	制作室7	197人
2月23日	北村成美プロデュース「道の楽団*ホトリの別荘」 『日は東に月は西』	フリースペース ほか	165人
2月22日 ～23日	関連企画『鳩祭-138年に1度、鳥が舞い降りる村の話』	談話室	76人
2月22日 ～23日	関連企画 コミュニティダンスの入り口ミニトーク	インフォメーション	150人
2月22日 ～23日	関連企画 考えよう!ダンスと社会の縁結びフォーラム	談話室	105人

※前売1,000円/当日1,500円（小学生以下無料） 2日間通し

（４）ボランティア・スタッフ

ボランティア・スタッフは、京都芸術センターの活動をさまざまなかたちで支えています。また、ボランティア・スタッフによる有志の自主的活動である、京都芸術倶楽部や勉強会、茶の湯サロンいっぷくなどの実施を通じて、センターとボランティアの方々との交流をさらに深めています。※登録者数 306人（平成26年3月現在）

（５）学術との連携

京都市立芸術大学とのアーティスト・イン・レジデンスの共同取組や、国際日本文化研究センターとの伝統文化芸術総合研究プロジェクトの実施など、学術との連携をすすめています。

<参考>その他の展覧会

会期	事業名称	出展者	会場	人数
6月14日 ～7月14日	【共催】 「景風趣情-自在の手付き-」	伊藤存、小川智彦、 ニシジマアツシ	ギャラリー 北・南	3,852人
11月1日 ～17日	【共催】 DWELL -棲息すること- 空間の未来展	池上俊郎	ギャラリー 北・南	1,587人
11月29日 ～12月14日	【共催】 英 ゆう 個展「外を入れる。Vol.2」	英ゆう	和室	566人
3月16日 ～23日	【主催】 「landscape ～京都の風景」	KAB Landscape 出品作家	ギャラリー-北	474人

庶務の概要

1 役員等に関する事項

(平成26年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	備考
理事長	建畠 哲	25. 4. 1	京都市立芸術大学学長
副理事長	大津 光章	25. 6. 26	第3部門（造形）から選出された会員
専務理事	吉田真稚恵	25. 4. 1	行政経験を有する者
業務執行理事	富永 茂樹	25. 6. 26	京都大学人文科学研究所教授
理事	大藪 清雅	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	尾本 恵一	〃	（公財）京都市音楽芸術文化振興財団専務理事
〃	茂山あきら	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	世古口瑳喜	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	廣 青隴	〃	第1部門（文芸）から選出された会員
〃	深井 游山	26. 2. 25	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	松尾 恵	25. 6. 26	第4・5部門（茶道・芸術企画）から選出された会員
〃	村居 正之	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	森川 佳昭	〃	京都市文化市民局文化芸術都市推進室長
〃	湯浅 圭一	〃	京都商工会議所文化・情報部会長
監事	中路 健一	〃	公認会計士
〃	木村 武志	〃	京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課計画推進担当課長
評議員	伊勢 信子	23. 4. 1	第3部門（造形）から選出された会員
〃	大木 富志	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	奥 美里	25. 6. 26	京都市文化市民局文化芸術担当局長
〃	小久見豊子	23. 4. 1	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	笠谷和比古	〃	国際日本文化研究センター教授
〃	河内 秀則	25. 6. 26	NHK京都放送局長
〃	斎木 宣隆	23. 4. 1	国際交流基金京都支部長
〃	関根 秀治	〃	第4・5部門（茶道・芸術企画）から選出された会員
〃	津田 仙子	〃	第1部門（文芸）から選出された会員
〃	中野 恭心	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	藤間 勘吾	〃	第2部門（舞台）から選出された会員
〃	増田 正蔵	〃	（株）京都新聞社相談役
〃	村山 明	〃	第3部門（造形）から選出された会員
〃	柳原 正樹	26. 2. 25	国立京都近代美術館長

2 会議に関する事項

(1) 理事会・評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
第1回理事会 平成25年4月1日(月) (書面表決)	<ul style="list-style-type: none"> 代表理事(理事長)の選定及び解職について 代表理事(専務理事)の選定及び解職について 	提案どおり可決 〃
第2回理事会 平成25年6月6日(木) 京都芸術センター ミーティングルーム2	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度事業報告について 平成24年度決算について 平成25年度予算の補正について 顧問の選任について 平成25年度第1回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について 債務保証について(京都国際舞台芸術祭) 平成25年度京都市芸術文化協会賞・新人賞の選考について 新規会員の入会について 	原案どおり可決 〃 〃 〃 〃 〃 2名選考 原案どおり可決
第1回評議員会 平成25年6月26日(水) 京都芸術センター 講堂	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度事業報告について 平成24年度決算について 平成25年度予算の補正について 理事の選任について 監事の選任について 評議員の選任について 	原案どおり可決 〃 〃 〃 〃 〃
第3回理事会 平成25年6月26日(水) (書面表決)	<ul style="list-style-type: none"> 代表理事(理事長)の選定について 業務執行理事の選定について 副理事長の選定について 	提案どおり可決 〃 〃
第4回理事会 平成26年2月17日(月) (書面表決)	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度第2回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について 	提案どおり可決
第2回評議員会 平成26年2月25日(火) (書面表決)	<ul style="list-style-type: none"> 理事の選任について 評議員の選任について 	提案どおり可決 〃
第5回理事会 平成26年3月12日(水) 京都芸術センター ミーティングルーム2	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度事業計画について 平成26年度予算について 平成25年度第3回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について 公益財団法人京都市芸術文化協会芸術文化会議運営規程の改正について 公益財団法人京都市芸術文化協会表彰規程の改正について 公益財団法人京都市芸術文化協会処務規程の改正について 公益財団法人京都市芸術文化協会職員給与規程の改正について 新規会員の入会について 	原案どおり可決 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃
第3回評議員会 平成26年3月18日(火) 京都芸術センター フリースペース	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度事業計画について 平成26年度予算について 	原案どおり可決 〃

(2) 会員総会・懇親会

平成25年7月5日(金) 京都ホテルオークラ 出席者：107名